

GWウィーク期間中の水難事故発生状況（暫定値）

～ マリンレジャー業者がらみの事故が半数を占める ～

今年のゴールデンウィーク（4/29～5/7まで）期間中の水難事故の発生状況は、発生件数4件、罹災者の数は25名、死者数は0名となっています。

GW期間中の事故の特徴ですが、発生件数4件中2件は、事業者のツアーガイド中に発生した事故です。

新聞等でも報道されましたが、ツアーガイド中に係留していたカヤックが流され、多数のツアー客が一時取り残された事故やスノーケリングツアー中にツアー客が何らかの理由により溺れて一時心肺停止となった事故などです。

ツアーガイド中に事故が発生するとその後の対応に多大な労力を費やすことはもちろんの事ですが、今後の事業にも影響がないとは限りません。各事業者さんは、常にツアー客優先で安全対策を講じてガイドを行って下さい。



ツアー客の安全確保は何よりも優先しましょう。

※ 画像と本文は関係ありません。

沖縄県カヤック・カヌー協会安全講習会において講話を実施

- 1 4月13日（水）自然体験学習施設金武町ネイチャーみらい館で実施された沖縄県カヤック・カヌー協会主催の安全講習でOMS B事務局長による講話を実施。

「マリンレジャー業者の安全対策」をテーマに事故事例を中心に事故発生時の対応要領、マリン事業者の法的責任等について講話を行いました。

講話終了後、聴講者からは

- 事業者として事故を起こさないことが一番で、平日頃からの安全対策の重要性を再認識した。
- 事業を運営していく上で、沖縄県水上安全条例や法律的な知識を持つ事も必要であることを感じた。

等の意見があった。

今後もOMS Bでは、各機関・団体主催の講習会等で講話・水難救助スキルアップ講習等を行いますのでお気軽に連絡ください。

連絡先：098-996-4003 OMS B事務局まで

ちゅら海の安全・安心つくるゆいまーるの輪OMS B賛助会員募集中

※ 詳しくは、右のQRコードからOMS Bホームページ上で確認できます

